

CKD（慢性腎臓病）の現状について

※修正部分 **赤字**

1. CKD（慢性腎臓病）の患者数

【表1】全国及び青森県の患者推計数

		CKD 患者	出典
全国		約 2000 万人 (成人 5 人に 1 人の割合)	日本腎臓学会 CKD 診療ガイド 2024 による推計値 (2024 全国協会けんぽデータベースと国保データベースを用いて推計)
青森県		約 21 万人	全国の割合を基にがん・生活習慣病対策課推計（令和2年国勢調査による 20 歳以上（年齢不詳除く。）人口 1,037,020 人から推計）

2. 慢性人工透析の患者数と原疾患

【表2】青森県の人工透析患者について（単位：人、※のみ%）

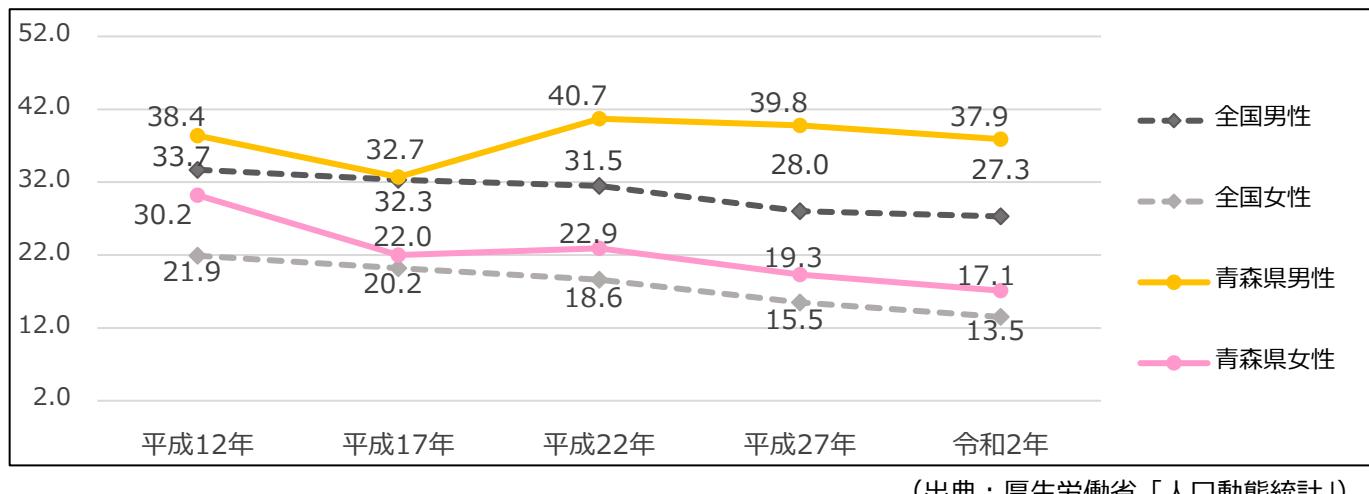
区分		R1	R2	R3	R4	R5
青森県	透析治療患者数	3,648	3,639	3,632	3,510	3,424
	新規透析導入患者数※ ²	501	505	481	468	443
	新規透析導入患者のうち原疾患に記入があった患者数	482	492	471	453	428
	糖尿病性腎症	210	211	190	186	128
	※	43.6%	42.9%	40.3%	41.1%	29.9%
	参考) 糖尿病性腎症による新規透析導入患者数（人口 10 万対）	—	—	15.6	15.4	10.8
	慢性糸球体腎炎	68	61	52	60	88
	※	14.1%	12.4%	11.0%	13.2%	20.6%
全国	腎硬化症	59	56	50	49	56
	※	12.2%	11.4%	10.6%	10.8%	13.1%
	透析治療患者数	344,640	347,671	349,700	347,474	343,508
	原疾患内訳※	糖尿病性腎症	41.6%	40.7%	40.2%	38.7%
	慢性糸球体腎炎	14.9%	15.0%	14.2%	14.0%	13.6%
	腎硬化症	16.4%	17.5%	18.2%	18.7%	19.3%

(出典：日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況」)

※²データ取扱い注意（県の「新規透析導入患者数」「原疾患内訳」については無断使用を禁じられています。）

3. 腎不全による死亡

【図1】腎不全による年齢調整死亡率（人口10万人対）



(出典：厚生労働省「人口動態統計」)